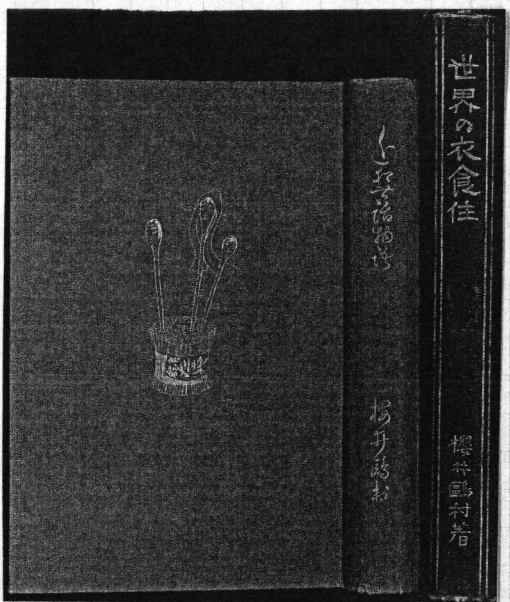


櫻井鶴村 さくらい とらふ 評論家、繙譯家。明治五年六月二十一日愛媛縣生れ、
 昭和四年二月二十七日歿（八七—一九九）。本名彦一郎。筆名おつとむ、
 おとめ、おとめ曲浦、おとめ生、おとめ子、きよくほ、さくら子、ちや
 うてい、おんがし、曲浦生、曲浦釣夫、曲浦子、長江、長江子、長江
 曲浦、長江漁史、長江生、鶴、鶴村子、鶴村生、HIKOICHIRO SAKURAI
 等。明治二十五年明治學院普通學部本科卒。女學校教員、新聞記者等
 の傍ら『女學雜誌』の執筆。二十二年アメリカ視察。歸國後津田梅子
 の女子英學塾創設の盡力、雜誌『英學新報』の編輯主任となる。大正
 五年北樺太油田開發事業を興し、北樺太石油會社取締役の就任。フナ
 ンス文藝繙譯家櫻井成夫の父。

譯著書『遠征奇談』（譯、明治二十二年九月十五日文武堂「世界冒險
 譚」）、『現代名人氣質』（明治二十二年十月四日文武堂）、『殖民
 少年』（譯、明治二十四年一月五日文武堂「世界冒險譚」）、『航海
 少年』（譯、明治二十四年四月二十日文武堂「世界冒險譚」）、『液
 勇少年』（譯、明治二十四年十一月二十日文武堂「世界冒險譚」）、
 新渡戸翁遺著『隨想錄』（和譯、明治四十年八月十五日、再刊・大正
 七年六月二十五日丁未出版社）、
 同『武士道』（譯、明治四十一
 年二月二十五日丁未出版社）、

『蠻入境』（明治四十一年四月
 十五日丁未出版社）、曲亭馬琴
 作『校訂八犬傳』（抄、明治四
 十四年九月十日丁未出版社）、



同「^{校訂}略本ヲ張月」(抄、大正二年十月十五日未出版社)、^{英詩評}
 釋」(大正三年九月)、「^{丁未出版社}千二百丁未出版社」、^{世界の衣食住}「(大正
 七年一月五日、^{東京實文館}丁未出版社)、^{近松世話物語}「(大正十年十月)、「^{千五}
 百丁未出版社)、^{田邊劬吉遺稿}「長興山隨筆」(編、大正十五年七月
 八日田邊輝雄刊)、^{人間ナポレオン}「(櫻井成夫校訂、昭和十八年
 四月十五日宮澤書房)等。

